

思いやりと優しさのある、良質で安全な医療を提供いたします。

# HOKUTO TIMES

社会医療法人北斗会 大洲中央病院広報誌「ホクトタイムス」

No.

54

2018/04

病院体制の一層の充実や  
医療の質の向上を目指して努力してまいります



Zoom Up!  
OozuchuoHospital



【病院正面入り口にて】

当院は昭和48年の創設以来、地域の救急医療を担い、高度医療機器の導入、病院の増改築、患者さんのご意見を医療サービスの改善に反映させる意見箱の設置等、常に医療の質向上に努めてまいりました。さらに、平成25年には新病院建設、平成27年にはより公益性が高く、地域に貢献する使命を持った「社会医療法人」として新たなスタートを切りました。

開院当初から、より良い医療の提供を目指して、職員一同で医療サービスの改善活動に日々取り組んでまいりました。その取り組みの成果を、第三者の視点からも公平かつ適正に評価しても

らおうと、平成14年より「病院機能評価」を受審しております。5年ごとの更新で、今回が4回目の受審となりました。

## 病院機能評価とは？

病院機能評価とは、病院を始めとする医療機関の機能を専門的、学術的、中立的な立場から評価し、良質な医療を提供していることを第三者の目から「認証」する制度のことです。保健所の立ち入り検査や厚生支局の適時調査が、医療法や診療報酬上で病院が遵守しなければ

ならない基準とすれば、病院機能評価は、患者さんのニーズや社会環境変化を考慮した「病院個別の更なるレベルアップ」のための取り組みといえます。

認証の機関である「日本医療機能評価機構」は、1995年に厚生省、日本病院会、日本医師会が出資して創設されました。「認証」されても病院としての優遇制度があるわけではありませんが、専門家の方々に実際の現場を見て評価してもらうことで、問題点を明確化し更なる改善の機会としています。

## 病院機能評価の訪問審査を受けています



Zoom Up!  
OozuchuoHospital

病院  
案内

【病院概要の説明風景】

### 機能評価で評価されること

病院機能評価では、4つの評価対象領域（「患者中心の医療の推進」「良質な医療の実践1」「良質な医療の実践2」「理念達成に向けた組織運営」）から構成される評価項目に沿って、病院組織全体の運営がきちんと行われているか、また、医療やケアが患者さんに適切に提供されているかについての評価が行われます。全ての項目において、評価が基準に達することで認定を受けることができます。この評価内容はたびたび見直されており、見直し毎に医療機関に求められる内容・水準が上がってきています。

#### 評価項目

##### 患者中心の医療の推進

- ①病院組織の基本的な姿勢
- ②患者の安全確保に向けた病院組織の検討内容、意思決定

##### 良質な医療の実践1

病院組織としての決定された事項の診療・ケアにおける確実な実践

##### 良質な医療の実践2

確実で安全な診療・ケアを実践するうえで求められる機能の各部門における発揮

##### 理念達成に向けた組織運営

良質な医療を実践するうえで基盤となる病院組織の運営・管理状況

### どのように評価されるのか

実際の審査では、「書面審査」と「訪問審査」という2つの方法で病院の機能が一定の基準を満たしているかどうか審査されます。

書面審査では、病院機能の現状と自己評価について、所定の調査票に沿って回答を行います。これは、病院機能として求められている水準に対する自院のレベルを客観的に評価する作業であり、S：秀でている、A：適切に行われている、B：一定の水準に達している、C：一定の水準に達していない、の4段階で行います。できるだけよい評価をつけたいところですが、見栄を張っても訪問審査ですぐに露呈してしまいますので、今回もありのままを記入しました。

訪問審査では、病院機能を客観的に評価・判定するための研修を受け、各専門領域（診療管理、看護管理、事務管理）の知識と経験を有するサーベイヤー（評価調査者）が、実際に病院を訪問して審査されます。書類確認や面接調査、部署訪問調査を行い、一定の水準を満たした病院に「認定証」が発行されます。

### 訪問審査当日

訪問審査は、1月18・19日の2日間で行われました。審査当日は、4人のサーベイヤーによる書類確認や面接調査、部署訪問調査、ケアプロセス調査が行われ、当院からは院長をはじめ各部門管理

者や多くの職員が参加しました。一番緊張する「ケアプロセス調査」では、医師をはじめとした各職種の専門職が一同に介し、合同面接が行われました。手順やマニュアルの整備はもちろんですが、患者さんに治療を実施していく中で、如何に情報を共有して横断的な医療が実施されているかを評価されます。サーベイヤーから次々と質問が飛び、関連職種が返答していくのですが、普段行っていることも、いざとなると言葉でうまく説明できず、サーベイヤーに助け舟を出してもらった場面もありました。やり取りをする中で、受診するたびに求められる水準が高くなっていること、周囲の病院との「違い」や現状のスタンダードを知る機会となりました。

2日間の最後には、サーベイヤーからの講評があり、意見交換も行われました。自分たちの取り組みをアピールすると共に、サーベイヤーの方から多くの示唆を得ることが出来ました。今回の取り組みを病院の更なる改善活動につなげ、病院体制の一層の充実や医療の質の向上を目指して努力してまいります。審査結果はまだ出ていませんが、次号紙面でご報告できると思います。



サーベイヤーとの顔合わせ

## 防災研修会、災害対策訓練を開催しました

平成30年2月26日に、院内において防災研修会および災害対策訓練を開催しました。当院では、防災対策委員会の企画の許に、年2回消防計画に基づいた防災研修並びに防災訓練（災害訓練、火災避難訓練等）を行っています。南海トラフ巨大地震が発生すると、県内でも地震による被害はもとより、津波による被害が沿岸部を中心に広がると予想されており、非常に深刻な状況になる事が危惧されています。そこで今回は、大規模地震を想定した訓練を行いました。

防災研修会では、まず南海トラフ巨大地震体験版



動画の視聴を行い、愛媛県内の被害予想を確認しました。その後、院内で取り決められた災害対策マニュアルを基に、災害発生時の対応等について内容確認を行い、重要な箇所を職員に周知しました。研修会終了後には、院長はじめ全職種での参加で、伊予灘沖を震源とするM7震度6強の地震発生を想定した発生時の初動訓練を行いました。地震発生から、自身の安全確保、患者さん並びに職員の安全確認、被害状況の集約、災害対策本部への報告までを訓練要綱に沿って実施しました。災害対策本部では、集められた情報をどの様に振分けて対応して行けば良いのか検証してみましたが、刻々と集まってくる被害情報にやや混乱してしまう場面も見られました。対応する人や部署での行動内容に多少の違いはありましたが、訓練を行う事で、実際に災害が発生した時にどのように行動すべきか確認する事が出来たと思います。患者さんの安全を確保したうえで診療を継続するためには、まずは人員を確保し、必要な情報を集約して、



現場に速やかに的確な指示を出すことが重要です。そのためには、どのようにすべきかなどの改善点を、災害マニュアルにも反映させていきたいと思えます。

今回の研修及び訓練を通して、災害（地震）発生時に自分自身がどのように行動すべきかを日頃からイメージしておくこと、そしてその通り行動できるかを実際に行ってみることが大切であると感じました。年々南海トラフ地震の発生確率も高くなっていると言われており、いつ大規模災害が発生してもおかしくない状況だと思われます。私たち一人ひとりが防災意識を高め、災害発生時の確かな行動がとれるよう、今後も効果的な研修・訓練を計画していきたいと考えています。

からだに効く  
**レシピ**

Point!  
お好みで砂糖を入れて調整して下さい

大洲中央病院栄養科

## 白餡のパウンドケーキ

### ■材料（1本分）

ホットケーキミックス … 100g    はちみつ …………… 大1  
白あん …………… 200g    バター …………… 60g  
卵 …………… 2個    桜の花の塩漬け …… 適量

### ■作り方

**[準備]**・バターを溶かしておきます

- ・180度にオーブンを予熱します
- ・桜の花の塩漬けは水につけ塩抜きをします

- ①ボウルに卵、白あん、溶かしバター、はちみつを入れ泡だて器でよく混ぜ合わせます
- ②①にホットケーキミックスを入れ、粉っぽさがなくなるまで混ぜます
- ③型にクッキングシートをしき、②を入れ桜の花の塩漬けを上に乗せます
- ④③を180度に予熱したオーブンで30分焼いたら完成です



## すぐそばにある絵画 院内美術館 22



『浅間山初秋』  
田崎広助 作

### 穏やかな色彩と骨太な描線で表現された浅間山の風景

今回ご紹介するのは、東館3階デイルームにある、日本各地の有名な山々を圧倒的な存在感で描き続けた「素朴で豪胆」という硬軟同居の味わいを確立した、田崎広助の『浅間山初秋』。単純化された画面構成は、田崎が理想としていた東洋美の真骨頂であり、大胆な画面の中にも気品を感じ取ることが出来る。



田崎広助 / 1898年  
福岡県生まれ / 日本  
芸術院会員・一水会  
運営委員・日展理事  
日伯美術連盟会長。  
文化勲章受章。

次号はカシニョール  
「会話」をご紹介します。

## 健康講座

参加自由  
入場無料

- 会場 大洲中央病院 2階 第一研修室
- 時間 午後2:00～3:00

※都合により内容が一部変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。※場所を変更する場合があります。

### 【開講予定】

- ◎4月 …………… 休講させていただきます
- ◎5月24日(休)  
便秘のおはなし …………… 病院長  
「糖尿病の気があります。」と言われたら …… 愛媛糖尿病療養指導士
- ◎6月28日(休)  
蜂に刺されたら。正しく対処し、重症化を防ごう …… 外科医師  
薬物、食物のアレルギー ～危険な症状と対応法～ …… 看護師
- ◎7月26日(休)  
肥満が心臓に与える影響 …………… 内科医師  
〈体験型〉肥満対策、肥満予防対策～今からできる運動法～  
※動きやすい服装で越してください …… リハビリテーション科

## リスクマネジメント研修の受講

1月22日、リスクマネジメント研修として「医療現場でのコミュニケーション」をテーマに研修会が開催されました。概念と種類等の講義の後、数人でグループに分かれ体験学習を行いました。

体験学習では、A4サイズの紙をはさみで切り、切ったものを糊で輪にしながつなげていく作業を行いました。1度目は会話しないで、2度目は常に会話が可能で状態で行い、たくさんつなげられたチームの勝となるゲームでした。どのグループも、会話が可能で2回目の方がたくさんの輪をつなげる事ができました。

今回の研修では、チームで一つの目標に向かう時、事前に計画を立て方法や役割を決めておくこと、計画を進める中で現状を理解し、状況によって臨機応変に対応することが必要であり、それはチームメンバー間のコミュニケーションがなければできないことを学びました。全てのスタッフが、目標に向かって、十分コミュニケーションを図りながら、できる



だけ早くより良い方法で到達できるように、これからは努力していく必要があると感じました。

薬剤科 灘部 晴美

## 院内ボーリング大会に参加しました

1月22日に院内ボーリング大会に参加しました。この催しは、毎年開催されており個人戦とチーム戦に分かれて行われました。チーム戦は、私が所属するリハビリテーション科のメンバーで構成されていたので、たいへん盛り上がりチームワークを発揮して頑張りました。また、同じ部署でも職場とは違った一面をみる事ができ、楽しい時間を過ごすことができました。ゲーム中には、他部署の方にも声をかけていただき、いい成績が出ればハイタッチをするなど、職場では関わる機会の少ない方々とも交流でき、親睦を深める場となりました。さらに、個人戦では優勝することができ、多くの方にお祝いの言葉を頂き嬉しく思いました。

今回の催しを通じて、多くの方とコミュニケーションをとることができ、業務においても以前より話しやすい雰囲気となりました。今後もこのような行事に参加し、たくさんの方とコミュニケーションが図れると思います。



リハビリテーション科 山門 良平

## 愛媛マラソンに参加しました

ランニングを始めて6年目、フルマラソンは過去3回走っていますが、愛媛マラソンには今回初めて参加しました。当院からは4名参加し、大会当日は気温1℃という極寒の中で、1万人を超えるランナーとともに走りました。沿道の温かい声援に励まされ、職場の仲間の応援や終わったあとの仲間との打ち上げなどを思い浮かべながら寒さと苦しさに耐え、無事3時間2分18秒でゴールすることができました。当院の看護師として働いている妻も、育児休業中ではありましたが協力しながら時間を作って練習に励み、こちらも無事に4時間を切ってゴールすることができました。

来年は3時間を切るのを目標に、仕事や家庭との両立を図りながら頑張ろうと思います。職場には高知の竜馬マラソンに参加して完走した人もいます。来年はぜひ一緒に愛媛マラソンに参加しましょう!今回走られた方、また大会に関われたスタッフの皆様も、本当にお疲れ様でした。



リハビリテーション科 平井 雄介

## 外来診療医師一覧表

診療科目	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜	日曜
内科	1診	近藤 誠司	休診日	大久保啓二	大久保啓二	近藤 誠司	大久保啓二
	2診	山上 隆司		山上 隆司	井上 明子	山上 隆司	山上 隆司
	3診	井上 明子		井上 明子	近藤 誠司	大久保啓二	非常勤
	4診			清家 愛理	清家 愛理	竹越 大輔(第2-4)	
外科	1診	森岡 徹	休診日	森岡 徹	森岡 徹	森岡 徹	森岡 徹
	2診	満谷 臨		満谷 臨	満谷 臨	満谷 臨	満谷 臨
整形外科	1診	栗田 英明	休診日	冲永 昌弘	栗田 英明	冲永 昌弘	冲永 昌弘
	2診						栗田 英明
泌尿器科		清水 公治	休診日	清水 公治	清水 公治	清水 公治	清水 公治
脳神経外科	1診(新患)	西原 潤		西原 潤	瀬野 利太	重川 誠二 末廣 諭(隔週)	橋本 尚樹(第1-3) 戸田 茂樹(第2-4)
	2診(再診)	瀬野 利太	瀬野 利太	西原 潤			
形成外科			休診日			森 秀樹(第1-3) 泉本真美子(第2-4)	

受付時間 午前8時00分～午前11時30分

診療開始時間 午前9時00分～ 担当医師は緊急手術などで変更する場合がありますので、事前にお問い合わせください。(休診になる場合あり)

休診日 救急診療のみ…4月29日(日)、5月4日(金)、5月5日(土)  
休診日……………火曜、水曜、5月3日(休)、7月16日(月)

お見舞い・面会時間 午後1時00分～午後9時00分

## ◎大洲・喜多地区の一週間の救急当番

- 金～日曜日…大洲中央病院
- 月曜日…市立大洲病院
- 火曜日…市立大洲病院
- 水曜日…加戸病院
- 木曜日…大洲記念病院(昼)、市立八幡浜病院(夜)

## 編集後記

1月2月の大雪から一転、花吹雪の舞う暖かな季節となりました。富士山やお城山にも満開の桜が咲き、お花見に出かけられた方も多いのではないのでしょうか。私などはまだまだ「花より団子」、風流よりおいしいお料理に目を奪われてしまいます。

さて、4月といえば新入社員を迎える季節でもあります。当院でも12名の新しい仲間を迎えました。職場として選ばれる病院であることをうれしく思うと共に、先輩として人材育成に励む毎日です。

発行/社会医療法人 北斗会 大洲中央病院  
編集/広報委員会

寺尾 光司(事務部長・理事)/  
京河 雅史(放射線科)/伊場 紀子(看護副部長)/  
道休 由佳里(看護師長)/  
福田 修治(リハビリテーション科)/  
大西 修平(リハビリテーション科)/  
松本 奈緒(総務課)/岡山 啓子(栄養科)/  
中來田 友里恵(医事課)